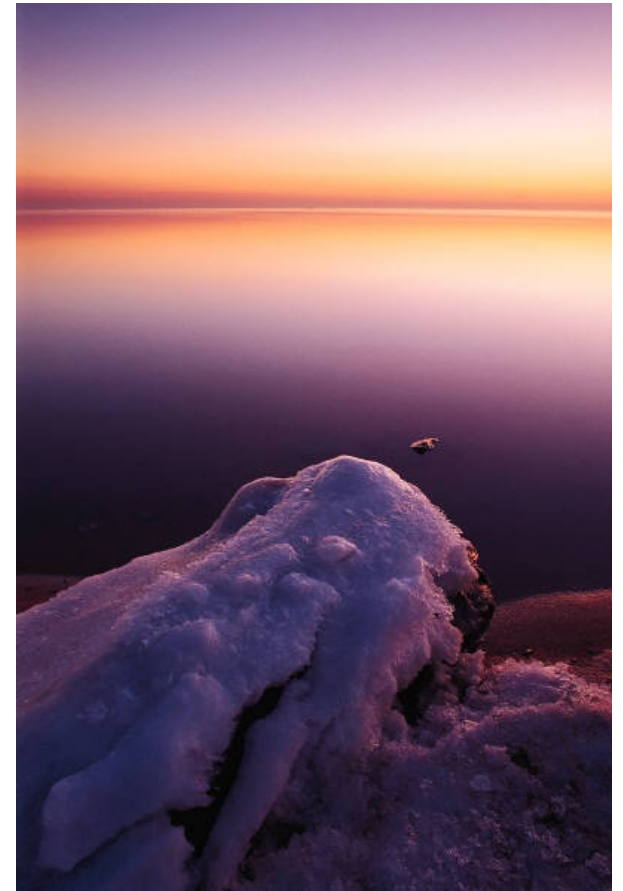


インマヌエル中目黒キリスト教会  
2012年1月8日  
聖日礼拝

教会総会に向けて  
「教会はキリストのからだ」  
エペソ人への手紙1章17-23節  
竿代 照夫 牧師



# 聖書朗読

## 新約聖書

エペソ人への手紙 1章 17-23節

17 どうか、

私たちの主イエス・キリストの  
神、すなわち栄光の父が、  
神を知るための知恵と啓示の  
御霊を、  
あなたがたに与えてください  
ますように。

18 また、あなたがたの心の目が  
はっきり見えるようになって、  
神の召しによって与えられる  
望みがどのようなものか、  
聖徒の受け継ぐものが  
どのように栄光に富んだものか、

19 また、

神の全能の力の働きによって

私たちが信じる者に働く

神のすぐれた力が

どのように偉大なものであるか

を、

あなたがたが知ることが

できますように。

**20 神は、その全能の力を  
キリストのうちに働かせて、  
キリストを死者の中から  
よみがえらせ、  
天上においてご自分の右の座に  
着かせて、**

21 すべての支配、権威、権力、  
主権の上に、  
また、今の世ばかりでなく、  
次に来る世においても  
となえられる、  
すべての名の上に  
高く置かれました。

22 また、神は、  
いっさいのものをキリストの足  
の下に従わせ、  
いっさいのものの上に立つ  
かしらであるキリストを、  
教会にお与えになりました。



23 教会はキリストのからだであり、  
いっさいのものを  
いっさいのものによって  
満たす方の  
満ちておられるところです。

# 説教

教会総会に向けて

「教会はキリストのからだ」

エペソ人への手紙1章17-23節

竿代照夫牧師

主テキスト：

「教会はキリストのからだであり、  
いっさいのものをいっさいのもの  
によって満たす方の満ちてお  
られるところです。」

(エペソ 1 : 2 3)

# はじめに：エペソ書の成り立ちと性質

- ・ 執筆者：パウロ（ 1 : 1 ）
- ・ 宛先：エペソの信徒達  
（ だけではなく一般信徒にも ）
- ・ 年代：ローマでの第一幽囚時  
（ 59 - 61年 ）
- ・ テーマ：教会のあるべき姿

# 教会とは・・・

## 1．キリストにあって一つ

- ・ 相互に依存関係にある有機体  
( 2 3 節 )

- ・ 異なる文化背景のものが  
一つにされる  
( 2 : 1 4 - 1 6、 3 : 6 )

## 2 . その頭はキリスト

- 宇宙における頭はキリスト  
( 20 - 22 節 a )
- そのお方が教会の頭  
( 23 節 b )
- 教会は頭なるキリストに従う  
( 5 : 24 )

### 3 . 神の力と恵みが充満している ところ

- 全宇宙において、
- 神の力（ 20 節 ）と  
恵み（ 2 : 4 - 6 ）が  
満ちており、
- 教会をも満たしている

## 4 . 多様性の中の一一致

- ・異なる賜物を持ったメンバー：  
( 4 : 1 1 )
- ・それは「聖徒を整える」  
( 4 : 1 2 ) ため



・ **ゴールはキリストらしさ**  
( 4 : 1 3 - 1 5 )

**信仰において**  
( 3 : 1 6 - 1 9 )

**知識において**  
( 1 : 1 7 - 1 9 )

**品性において**  
( 4 : 1 3 - 1 5 )

## 5 . 連帯する

- 相互の生命的連結関係

( 4 : 1 6 a )

- 連帯の原動力は愛

( 4 : 1 6 b )

# おわりに

- 1．大きな教会観を
- 2．理想を求めよう
- 3．自分のはまる分野を考えよう